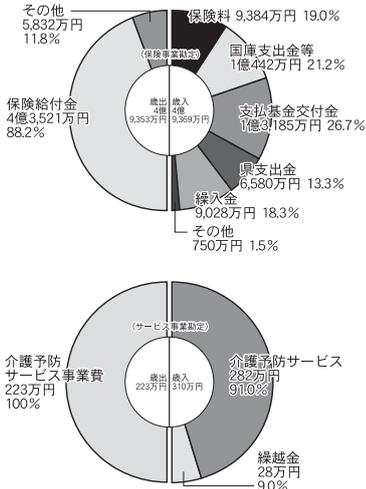


平成22年度 特別会計決算の 概要

介護保険特別会計

介護認定者が年々増加し、居宅サービス利用者の増加により、決算額全体では増となっております。

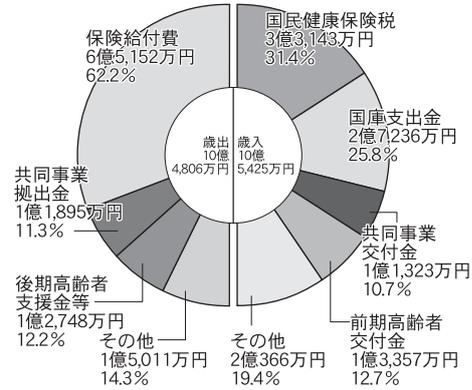


国民健康保険特別会計

高額療養費などの保険給付費が増加しています。

公共下水道事業特別会計

主に環境浄化センター長寿命化計画策定業務及び維持管理業務などを実施しました。

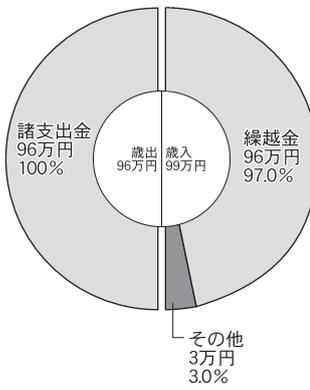


老人保健特別会計

後期高齢者医療特別会計へと移行し、平成22年度をもって廃止となります。

農業集落排水事業特別会計

主に大福田水処理センター機能強化工事、各水処理センターの維持管理業務などを実施しました。



後期高齢者医療特別会計

被保険者数の増加に伴い、療養給付費の負担が増加しています。

水道事業会計

収益勘定では、給水量が減少しました。資本勘定では、川妻浄水場の中央監視装置更新工事、消火栓設置工事を実施しました。

